

北東白石連合町内会 御中

「平和駅」及び連合町内会・まちづくり協議会に関わる  
アンケート集計及び分析業務

業務実施報告書

2025年11月  
株式会社リライズ

北東白石地区における住民アンケート事業  
（「平和駅」及び連合町内会・まちづくり協議会に関わる  
アンケート集計及び分析業務）について

## 1 概要

北東白石地区には、平和駅を函館本線の停車・乗降駅舎とするよう関係機関に善処を要請する活動を行っていた「函館本線平和駅促進会」がありましたが、同団体の解散に伴い、その活動内容は北東白石連合町内会が引き継ぐこととなりました。

一方で、活動開始以降の時代の移り変わりや環境の変化を踏まえ、北東白石連合町内会として今後どのような活動を進めていくべきか検討するための基礎資料とすることを目的に、地域住民を対象にアンケートを実施しました。

## 2 委託内容

### 2-1 委託範囲

地域住民に対して、各町内会の役員・班長等を通じて、挨拶文、アンケート用紙、返信封筒を配布し、住民には返信用封筒を用いて回答していただきます（アンケートの宛先は事務局である北東白石まちづくりセンターとする）。

委託業者は、まちづくりセンターに届いた返信封筒を収集し、アンケート内容のデータ化および簡単な分析を行います。

なお、アンケート用紙の配布対象は北東白石地区の7,601世帯であり、アンケート回収率は類似事例を参考に10%程度と見込んでいました。

回収したアンケート結果は、まちづくりセンターに納品するものとします。

### 2-2 アンケート項目

アンケート項目は別紙「アンケート項目」のとおりです。なお、アンケートは世帯単位で配布し、世帯内の代表者1名が回答できるようにしています。

### 2-3 実施時期

実施時期は令和7年9月18日 あいさつ文・アンケート用紙・返信用封筒を納品

令和7年10月8日～11月18日 アンケート集計・簡易解析等

令和7年11月30日まで 報告書データ納品

## 3 費用精算

アンケート返信に係る郵送料は、料金受取人払いの方法で北東白石連合町内会が支払うため、住民は郵送料の負担を気にせずに回答できるよう配慮しました。

## 4 調査方法

アンケートは北東白石地区の各町内会を通じて世帯単位で配布し、世帯内で1名に回答していただく方式としました。

住民からの回答は、返信用封筒（宛先：「平和駅」及び連合町内会・まちづくり協議会に関わるアンケート事務局）により回収しました。

委託業者は、回収された封筒を収集し、内容をデータ化した上で簡易な分析を行いました。

調査期間は、配布・回収およびデータ化・分析を含め、令和7年9月18日から11月30日までとしています。

## 5 回収状況

アンケートは北東白石地区の7,601世帯を対象として配布しました。その結果、2,339件の回答が回収され、回収率は31%となりました。

このようなアンケートでの回収率は、10%程度であることが一般的ですが、それを大幅に上回る結果となり、地域住民の関心の高さがうかがえる結果となりました。

また、回収された回答は地区全体から幅広く寄せられており、地域の実情を反映したデータとして一定の信頼性を有すると考えられます。

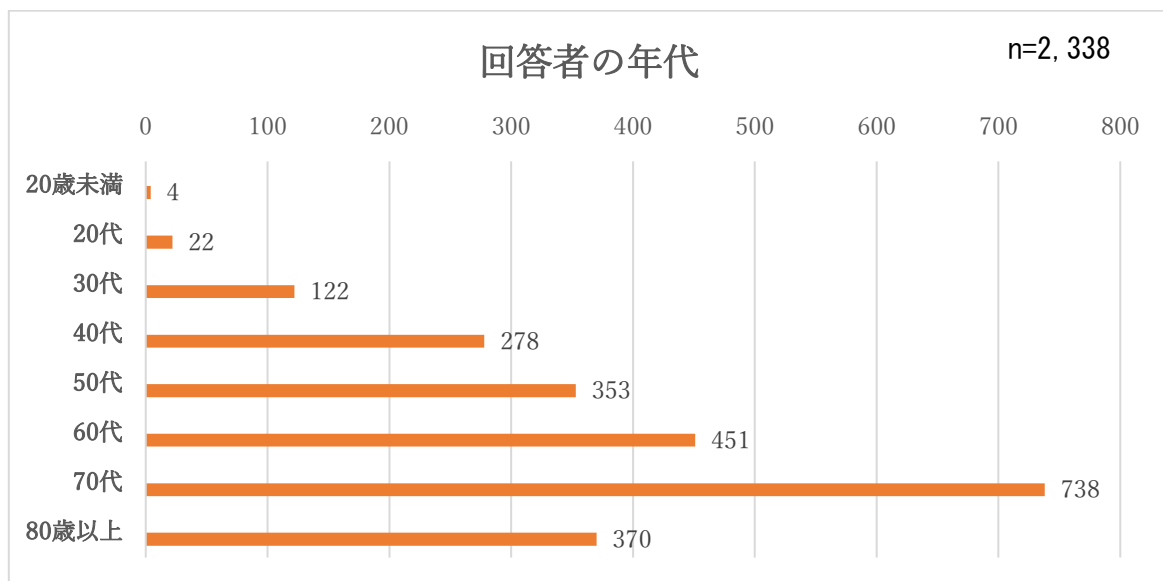
## 6 集計結果(回答者総数 : 2,339 件)

### 6-1 回答者の年代

回答者の年代構成は以下のとおりです。

有効回答者数 2,338

年代		回答率
20歳未満	4	0.2%
20代	22	0.9%
30代	122	5.2%
40代	278	11.9%
50代	353	15.1%
60代	451	19.3%
70代	738	31.6%
80歳以上	370	15.8%
(未回答)	1	0.0%



最も多い年代は70代(738件)であり、次いで60代(451件)、80歳以上(370件)の順となっています。

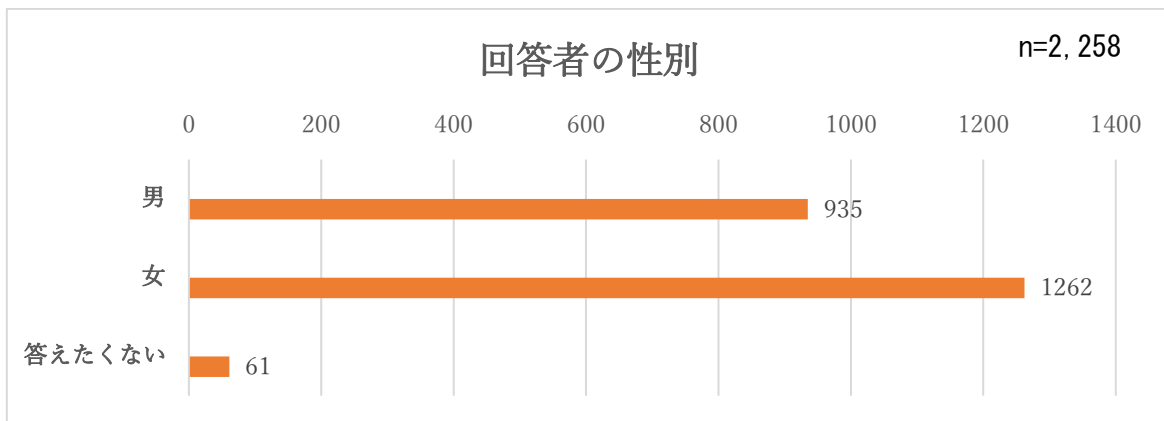
高齢層の回答比率が高く、地域の回答者層としてシニア世代の参加が中心であったことがうかがえます。

## 6-2 回答者の性別

回答者の性別は以下のとおりです。

有効回答者数 2,258

性別		回答率
男	935	40.0%
女	1,262	54.0%
答えたくない	61	2.6%
(未回答)	81	3.5%



女性からの回答が最も多く、全体の半数を超える構成となっています。

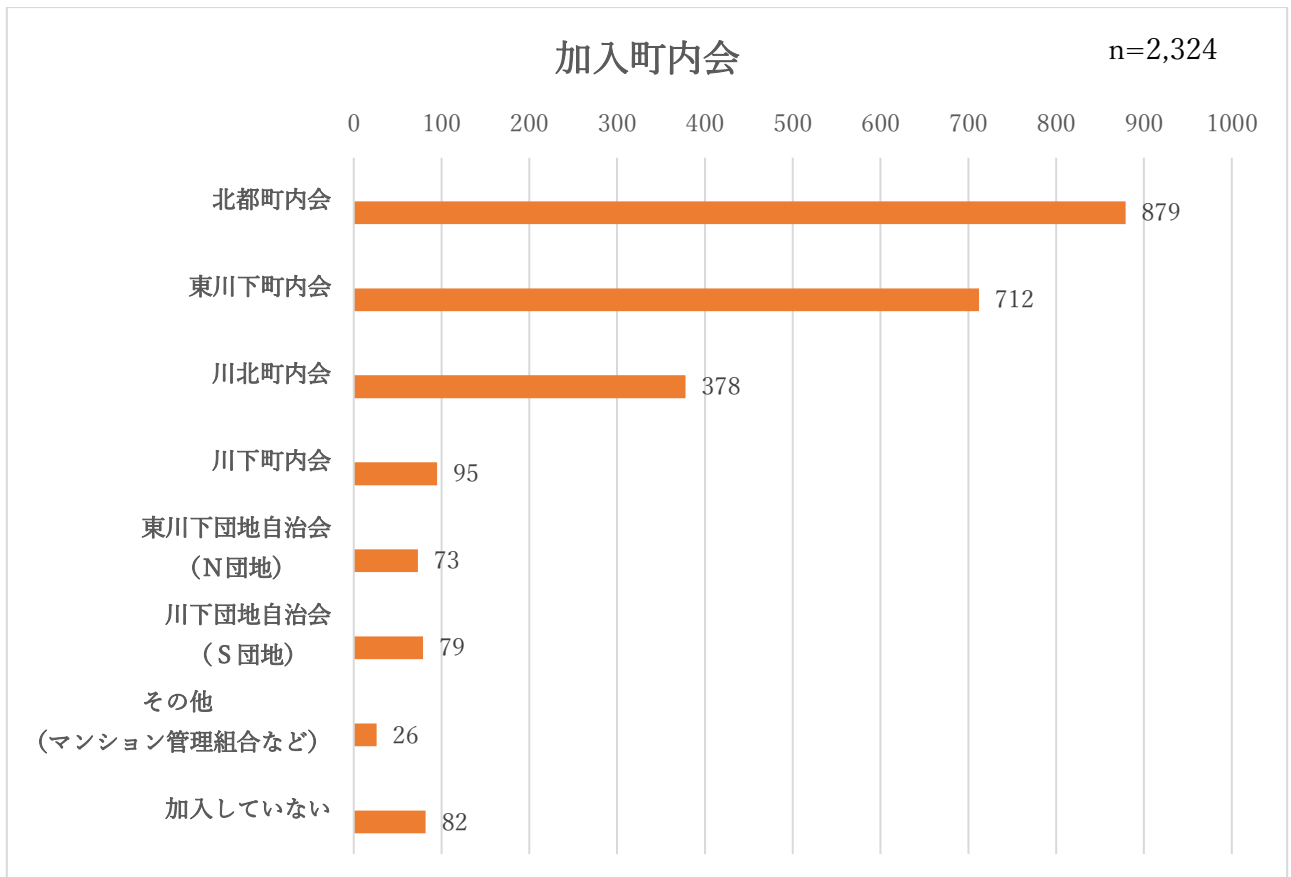
「答えたくない」という無回答は61件と少数であり、性別情報については概ね取得できています。

### 6-3 加入町内会

回答者が加入している町内会・自治会は以下のとおりです。

有効回答者数 2,324

加入町内会	回答数 a	(配布数) b	回答率 a/b
北都町内会	879	2,660	33.0%
東川下町内会	712	2,086	34.1%
川北町内会	378	2,100	18.0%
川下町内会	95	180	52.8%
東川下団地自治会 (N団地)	73	280	26.1%
川下団地自治会 (S団地)	79	250	31.6%
その他 (マンション管理組合など)	26	45	57.8%
加入していない	82	-	-
(未回答)	15	-	-



最も回答数が多いのは北都町内会 (879 件) で、次いで東川下町内会 (712 件)、川北町内会 (378 件) となっています。

一方、「加入していない」と回答した世帯は 82 件であり、多くの回答者がいずれかの町内会・自治会に加入している状況が見られます。

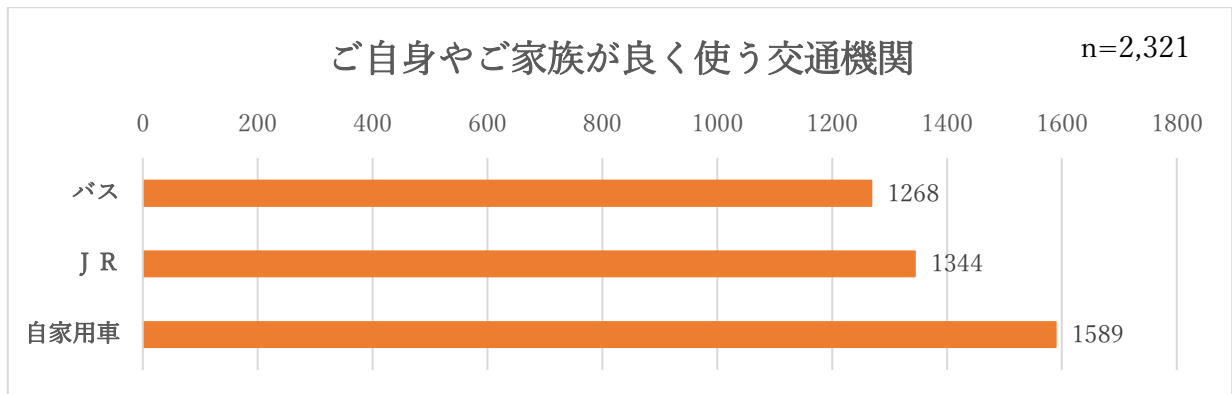
#### 6-4 ご自身やご家族が良く使う交通機関（複数回答）

ご自身やご家族が日常的に利用している交通機関について、複数回答で集計した結果は以下のとおりです。

有効回答者数 2,321

回答		回答率
バス	1,268	54.6%
J R	1,344	57.9%
自家用車	1,589	68.5%
(未回答)	18	-

※ 回答率は、有効回答者数に対する比率



最も多かったのは自家用車（1,589件）であり、JR（1,344件）、バス（1,268件）が続いています。

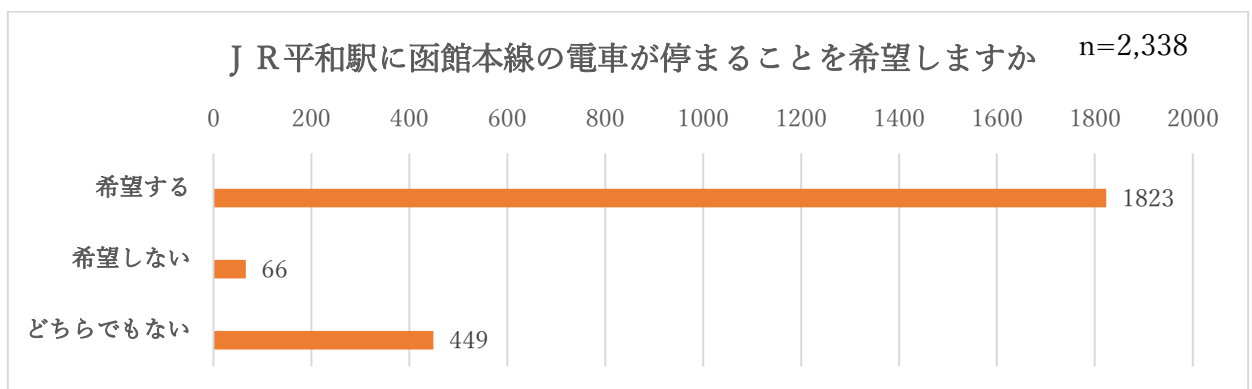
日常的な移動手段として、自家用車の利用が相対的に多い一方で、公共交通機関である JR・バスも一定程度利用されていることが分かります。

### 6-5 JR 平和駅に函館本線の電車（江別・岩見沢・旭川方面）が停車することへの希望

JR 平和駅に函館本線の電車が停車することについて、住民の意向を尋ねた結果は以下のとおりです。

有効回答者数 2,338

回答		回答率
希望する	1,823	77.9%
希望しない	66	2.8%
どちらでもない	449	19.2%
(未回答)	1	0.0%



「希望する」が約8割（1,833件）と大多数を占めており、地域住民の多くが平和駅への函館本線停車を強く望んでいることが分かります。

一方、「希望しない」は66件と少数であり、「どちらでもない」は449件でしたが、全体として停車化への期待が非常に高い結果となっています。

## 6-6 上記「希望する」「希望しない」を選択した理由

### ● 主な「希望する」理由（トップ5）

「希望する」と回答された方々からは、主に以下の理由が挙げられています。

1. 利便性の向上・便利になるから  
「便利になる」「利便性が良くなる」といった意見が最も多く、外出を含む生活全般の利便性向上への期待が大きいことが分かります。
2. 本数が増えるから／選択肢が増えるから  
千歳線の普通列車が少なく不便であるという声が多く、函館本線が停車することで札幌方面への本数増加や待ち時間の短縮を期待する意見が多く寄せられました。
3. 江別・岩見沢・旭川方面へのアクセス改善（乗り換え不要）  
江別方面などへ向かう際に白石駅での乗り換えが発生する不便さを解消したいという意見が多く、通勤・通学や親族訪問などで利用したいというニーズが見られます。
4. 混雑緩和・運休時の代替手段  
千歳線の混雑緩和や、冬季や事故による運休・遅延時の代替ルートとして函館本線の停車を望む声がありました。
5. 地域の活性化  
停車により利用客が増え、駅周辺の経済効果や地域の活性化につながるという期待も多く寄せられています。

### ● 主な「希望しない」「どちらでもない」理由

少数意見として寄せられた「希望しない」「どちらでもない」の主な理由としては、次の点が挙げられます。

1. 利用しない／機会がない  
自家用車での移動が中心である、または江別・岩見沢方面へ向かう機会が少ないため、停車しても利用しないという意見。
2. 現状で不便を感じていない  
現状の千歳線のみでも支障がない、白石駅での乗り換えに特に不便を感じていないといった意見。
3. コストや実現性への懸念  
工事費やJR北海道の経営状況から、実現が難しいのではないかという意見。  
また、停車により函館本線利用者の乗車時間が延びることを懸念する声。
4. 他の交通手段の改善を優先すべき  
バス路線の維持・増便や、駅までの交通手段（駐車場・駐輪場、バス）の整備を優先してほしいという意見。

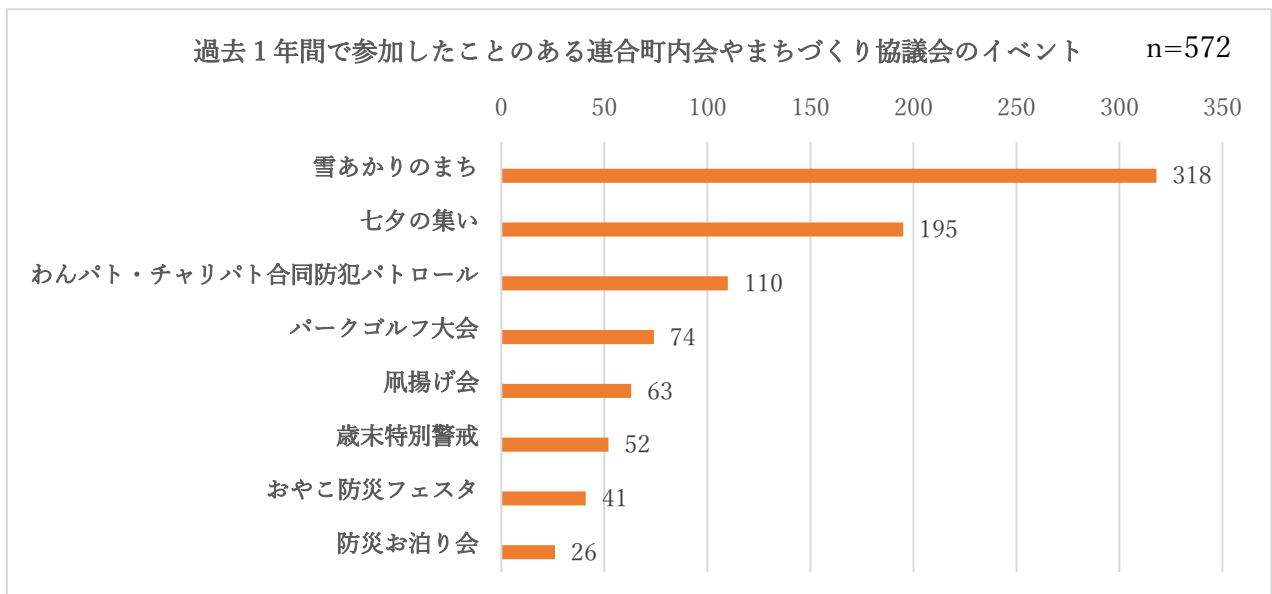
## 6-7 過去1年間で参加したことがある連合町内会・まちづくり協議会のイベント（複数回答）

過去1年間で参加したことがある連合町内会やまちづくり協議会のイベントについて、複数回答で集計した結果は以下のとおりです。

有効回答者数 572

回答		回答率
雪あかりのまち	318	55.6%
七夕の集い	195	34.1%
わんパト・チャリパト合同防犯パトロール	110	19.2%
パークゴルフ大会	74	12.9%
凧揚げ会	63	11.0%
歳末特別警戒	52	9.1%
おやこ防災フェスタ	41	7.2%
防災お泊り会	26	4.5%
(未回答)	1,767	-

※ 回答率は、有効回答者数に対する比率



最も参加者が多かったのは雪あかりのまち（318件）で、次いで七夕の集い（195件）、わんパト・チャリパト合同防犯パトロール（110件）が続いています。

一方で、防災系イベント（防災お泊り会・おやこ防災フェスタ）は比較的参加数が少ない傾向が見られます。

## 6-8 自由記述：連合町内会やまちづくり協議会に期待すること

自由記述欄では、多様な意見が寄せられました。

特に言及の多かったテーマを整理すると、次のとおりです。

	順位	テーマ	主な内容	言及 件数
a	1位	イベントの継続・復活	雪あかり、夏祭り/盆踊り、ふるさと祭り（復活）、北都祭など	105
b	2位	JR 平和駅関連の要望	函館本線の停車、駅の改修・新設、無人駅の改善、駅前のにぎわい	76
c	3位	町内会運営・情報伝達	回覧板の廃止/ウェブ化、役員負担、組織統一、情報周知の強化	48
d	3位	子育て・子ども向けイベント	七夕、お泊り会、凧揚げ、昔遊び、縁日、子供向けイベント全般	48
e	5位	町内会費・財政	会費の減額/還元/徴収方法改善、有意義な使い方、不公平感の解消	34
f	6位	除雪・排雪	パートナーシップ除雪、排雪の強化・回数増加、雪対策	32
g	7位	安全・防犯・防災	防犯パトロール、防災訓練/学習会、不審者対策、標識・カメラの設置	31
h	8位	高齢者向け活動	老人向けイベント、シニアサロン、見守り、室内ゲーム、趣味の会	24
i	9位	環境・美化・インフラ	歩道の花、ゴミ対策、雑草対策、道路修理、街灯の明るさ	20
j	10位	商業施設・誘致	スーパー、コンビニ、ファミレス、回転ずしなど商業施設の誘致	12

※ 合計コメント件数 430 件は、1つのコメントに複数のテーマが含まれる場合があるため、コメント総数（約 536 件）とは異なります。

### (2) 自由記述の傾向（要約）

自由記述の内容を整理すると、住民から寄せられた意見は次の3点に大きく分類されます。

#### ① 地域の賑わいに関する要望（イベントの継続・復活）

最も多かった意見は、地域の魅力を高めるイベントの継続や復活に関するものでした（105 件）。特に「雪あかりのまち」や「ふるさと祭り（復活）」など、地域に根付いたイベントへの期待が強く見られます。

#### ② 生活利便性の向上（JR 平和駅関連の要望）

次に多かったのは、「JR 平和駅関連の要望」（76 件）です。函館本線の停車や駅の改修・新設、無人駅の改善など、駅の利便性向上を求める声が多く寄せられています。

#### ③ 運営の効率化（町内会運営・情報伝達、財政）

町内会の運営に関する意見も多く、「回覧板のあり方」「情報伝達方法」「役員の負担」「会費の使い方」などに関する意見が寄せられています。

これらは、住民が町内会運営における公平性や効率性を重視していることを示しています。

(3) 総括

これらの結果から、住民の要望は主に次の3つに集約されます。

- ・地域の賑わいの創出（イベント）
- ・生活の利便性向上（JR 停車など交通改善）
- ・町内会運営の効率化（デジタル化・会費の透明化）

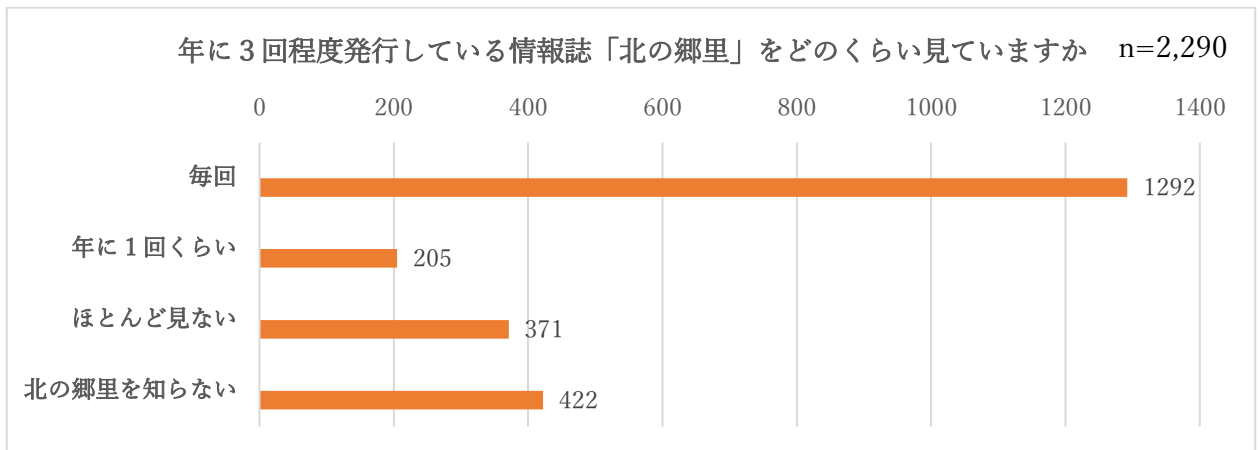
住民は「生活に身近な改善」と「地域の活性化」を両立させたいという意向を持っていることが明らかになりました。

### 6-9 情報誌「北の郷里」の閲読状況

年に3回程度発行されている情報誌「北の郷里」について、どの程度読んでいるかを尋ねた結果は以下のとおりです。

有効回答者数 2,290

回答		回答率
毎回	1,292	55.2%
年に1回くらい	205	8.8%
ほとんど見ない	371	15.9%
北の郷里を知らない	422	18.0%
(未回答)	49	2.1%



「毎回読んでいる」と回答した方が最も多く、1,292件（全体の56%程度）となっています。

一方で、「知らない」と回答した方も422件あり、一定数の住民に情報誌が届いていない、または認知されていない可能性が示されました。

## 6-10 フリーコメント（欄外記述）の傾向

欄外に記載された自由コメントについて、多く言及されたテーマを整理した結果は以下のとおりです。

	順位	テーマ	主な内容	言及件数
a	1位	情報誌・広報 (北の郷里)	発行回数増加、内容への意見(マンネリ化、個人的な内容)、発行時期、読んだことがない/知らない、メール/ウェブ化の提案。	34
b	2位	町内会運営・ デジタル化	町内会が何をしているか分からない、情報発信の強化、メール配信の提案、役員の若返り、班長制度の改善、アンケート/配布物のQRコード活用。	25
c	3位	経費削減・資 材	アンケート用紙の質(高級紙ではないか)、経費削減を求める声、成果を出すべきという意見。	10
d	4位	警察・防犯カ メラ	北都交番の廃止による安全への懸念、防犯カメラの設置・増設の要望、警察への連絡先が分からない。	7
e	5位	交通・バス	中央バスの終点変更(南郷7丁目→白石駅)の要望、小型バスの巡回(高齢者向け)の提案。	5
f	5位	清掃・ゴミ対 策	雑草、ゴミの処理、ゴミ出しルールの指導強化、ゴミの網の整備。	5
g	7位	除雪・排雪 (補助・費用)	自費排雪への補助の要望、排雪費の徴収方法への意見。	3
h	7位	騒音・治安	暴走族/バイクの騒音対策、治安への懸念。	3
i	9位	その他インフ ラ	通学歩道の整備要望(土木センターへの働きかけ)、車道の穴。	2
j	9位	感謝・労い	役員への「ご苦労様」「ありがとう」など。	2

### 欄外コメントの要約

#### ① 情報発信の課題とデジタル化への要望(1位・2位)

最も多かった意見は、町内会の情報発信に関するものでした。

特に情報誌「北の郷里」については、「受け取っていない」「知らない」といった声が多く、周知不足が課題として挙がっています。

また、メール配信やウェブでの情報掲載、QRコードの活用など、デジタル化による情報伝達の改善が多数提案されており、経費削減にもつながるとの意見も見られました。

併せて、情報誌について「内容がマンネリ化している」「発行時期が行事の後になる」といった具体的な指摘もあり、内容とタイミングの見直しが求められています。

#### ② 安全・治安に対する懸念(4位・8位)

北都交番の廃止により、地域の安全・治安に不安を感じるという意見が寄せられました。

防犯カメラの設置・増設や、緊急時の連絡先の明確化を求める声が多く見られます。

また、暴走族やバイクの騒音に関する苦情も寄せられ、騒音・治安対策の強化が必要という意見が挙がっています。

#### ③ 経費と効率性の追求(3位・7位)

アンケート用紙の紙質に関する意見や、「費用をかける以上は成果が必要」という声など、経費の効率的な使い方に対する関心が高いことが分かりました。

加えて、自費で行っている除雪・排雪への補助を求める意見もあり、住民の経済的負担への配慮を求める声も挙がっています。

## 7 総合分析

本アンケートの結果から、北東白石地区の住民が抱える課題や期待は、大きく以下の3つに整理できます。

### (1) 生活利便性の向上への強い期待

JR 平和駅への函館本線の停車に関しては、「希望する」が全体の約8割を占め、地域住民の最も強い要望として表れました。函館本線の停車によって、札幌方面および江別・岩見沢方面へのアクセス向上、乗り換え負担の軽減、運休時の代替手段の確保など、日常生活の利便性が大きく改善されることへの期待が背景にあると考えられます。交通機関の利用状況では、自家用車の利用が最も多いものの、バス・JRも一定程度利用されており、公共交通の利便性向上は幅広い世代に影響するテーマであることが示されました。

### (2) 地域の賑わい・コミュニティ活動への関心

イベントへの参加状況を見ると、「雪あかりのまち」など季節行事への参加が多く、自由記述でも「イベントの継続・復活」が最も多く言及されるなど、住民は地域の賑わいづくりや交流の場の充実を強く望んでいることが明らかになりました。特に、高齢者や子ども向けのイベントに関する要望も多く、世代を超えた交流の機会を求める声が見られます。

### (3) 町内会運営の効率化・情報発信の改善ニーズ

町内会・まちづくり協議会に対しては、

- ・情報誌「北の郷里」の認知度のばらつき
- ・回覧板の扱い
- ・情報周知の遅れ

など、情報発信の改善を求める声が多く寄せられました。

また、自由記述にはメール配信やウェブ化、QRコード活用など、デジタル化を求める具体的な提案が複数見られ、住民の関心が高まっていることが分かります。加えて、町内会費や経費の使い方など、運営の透明性や効率性を重視する意見も一定数あり、今後の町内会運営における検討課題といえます。

### (4) 安全・治安・生活環境に関する課題

北都交番廃止後の不安や、防犯カメラの設置要望、暴走族の騒音など、安全・治安に対する懸念も複数挙げられています。

清掃・ゴミ、除雪・排雪に関する意見もあり、日常生活に直結する課題について住民が日頃から問題意識を持っていることが明らかです。

これらの結果から、住民は生活の利便性向上（交通）・地域交流（イベント）・情報発信と運営の効率化の3点を中心に、改善や取り組みを期待していることが分かります。

## 8 まとめ

本アンケートでは、北東白石地区の住民から 2,339 件の回答が寄せられ、回収率は 31%と高い結果となりました。これにより、地域住民の関心の高さと、町内会・まちづくり協議会に対する期待の大きさが確認できました。

回答結果を総合すると、住民は次の点を特に重視していることが明らかとなりました。

### (1) 地域イベントの充実と継続

季節行事や地域行事への参加意欲が高く、コミュニティとしての一体感づくりが求められています。

### (2) 生活利便性の向上（JR 平和駅の利便性改善）

函館本線の停車を求める声が圧倒的に多く、交通利便性が将来の地域発展にとって重要なテーマであることが示されました。

### (3) 情報発信の改善・デジタル化

情報誌「北の郷里」の周知率向上、メールやウェブを活用したより効率的な情報発信への期待が寄せられています。

### (4) 安全・環境・日常生活に関する改善

治安への不安や除雪・排雪、ゴミ対策など、生活に密接した課題も多く挙げられており、継続的な取り組みが必要とされています。

以上の結果は、北東白石連合町内会が今後の活動方針を検討するうえでの基礎資料として活用できるものであり、地域に寄り添った事業展開の参考となるものです。

今後も、地域住民の意見を反映しながら、より良い地域づくりが進むことが期待されます。

添付資料(1)

北東白石地区にお住いの皆様へ

### アンケートご協力をお願い

(JR平和駅、北東白石連合町内会、北東白石まちづくり協議会について)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、北東白石連合町内会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、北東白石連合町内会では、「住んで良かった」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを目指して、北東白石まちづくり協議会や地区内の町内会・自治会と緊密に連携しながら、様々な活動を推進しております。

具体的には、地域の皆様への情報発信、世代間交流の促進、地域安全や地域活性化などに取り組んでおり、地域の皆様からの温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

また、平和駅に函館本線の電車も停まるようJR北海道に要望活動などをしてきた「函館本線平和駅促進会」(以下「促進会」という。)が本年に解散したことから、その精神と活動は北東白石連合町内会が引き継いでいくこととしております。

このような状況も踏まえまして、このたび、北東白石連合町内会では、地域の皆様の貴重なご意見をお伺いするため、皆様にアンケートへのご協力をお願いする運びとなりました。

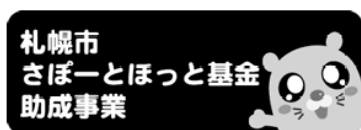
アンケートの結果は、北東白石連合町内会や北東白石まちづくり協議会の活動にあたって参考とさせていただきます、今後の地域活動に活かしてまいります所存でございます。

つきましては、ご多忙のなか恐縮ではございますが、本アンケートの趣旨にご賛同いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご記入いただいたアンケートは、アンケート用紙と併せてお配りしている封筒にて10月17日(金)までに郵送くださいますようお願いいたします。ご記入いただいた内容は統計的に処理し、個人が特定できる形で公開することはございません。

なお、本アンケートは、札幌市の「さぼーとほっと基金」と、促進会の残余財産を活用しております。

末筆ではございますが、皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



令和7年9月  
北東白石連合町内会 会長 繁泉 将晴

## アンケート項目

注1 自由記載欄以外では、該当する項目に○を付けてください。

注2 アンケートは、10月17日（金）までに返信用封筒にてご郵送ください。

### 1 ご自身（回答者）の基本情報

- ① 年代 20歳未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80歳以上
- ② 性別 男、女、答えたくない
- ③ 加入町内会 北都町内会、東川下町内会、川北町内会、川下町内会、東川下団地自治会（N団地）、川下団地自治会（S団地）、その他（マンション管理組合など）、加入していない

### 2 ご自身やご家族が良く使う交通機関【複数回答可】

バス、JR、自家用車

### 3 JR平和駅に函館本線の電車（江別・岩見沢・旭川方面）が停まることを希望しますか。

希望する、希望しない、どちらでもない

### 4 上記3を選択した理由

（自由記載）

### 5 過去1年間で参加したことがある連合町内会やまちづくり協議会のイベント【複数回答可】



七夕の集い、わんパト・チャリパト合同防犯パトロール、歳末特別警戒、防災お泊り会、おやこ防災フェスタ、凧揚げ会、雪あかりのまち、パークゴルフ大会

### 6 連合町内会やまちづくり協議会で新たに実施してほしいイベントや継続してほしいイベント、連合町内会やまちづくり協議会に期待することなど

（自由記載）

### 7 年に3回程度発行している情報誌「北の郷里」をどのくらい見えていますか。

毎回、年に1回くらい、ほとんど見ない、北の郷里を知らない

 料金受取人払郵便	0030833
 局 承認	札幌市白石区北郷3条12丁目4-1 北東白石まちづくりセンター内
差出有効期間 202 年 月 日まで (切手不要)	「平和駅」及びび連合町内会・ まちづくり協議会に関わる アンケート事務局 行